

# やまなしの福祉

2013.

1

月号

No.309

社会福祉法人 山梨県社会福祉協議会

〒400-0005 甲府市北新1-2-12 TEL:055(254)8610・FAX:055(254)8614

<http://www.y-fukushi.or.jp/>

だれの目にも優しいカラーユニバーサル・デザインで制作した広報誌です。

P2

【特集】

みんなの参加・協力が福祉では大切な  
つなげる ひろげる 福祉の心

- P5 ▶ みんなの地域福祉(市川三郷町社会福祉協議会)  
つないで広げる支援の輪  
地域を支える(コミュニティソーシャルワークフォーラム)  
住民主役の地域福祉活動を推進
- P6 ▶ いきいきライフ(全国ねんりんピック宮城・仙台大会)  
交流と熱戦が繰り広げられました
- P7 ▶ ボランティアトーク(腹話術師 佐藤 公演さん)  
腹話術で、みんなを笑顔に、地域を元気に
- P8 ▶ 福祉施設訪問(私立保育園 たんぽぽ子どもの家)
- P9 ▶ 介護に役立つワンポイントアドバイス
- P10 ▶ 福祉人材センターニュース(福祉・介護のしごとシンポジウム)
- P12 ▶ 福祉用具紹介
- P14 ▶ 赤い羽根共同募金運動報告

# つなげる ひろげる 福祉の心

## 仕事を核に、障がい者と 社会をつなぐ

NPO法人 バーチャル工房やまなし 理事長 小野 智弘さん

### バーチャル工房やまなしとは…

重度障がい者が、ICT技術の活用により、自宅に居ながらも社会とつながり、仕事を得て働くことで、社会的、経済的、精神的に自立できるよう、ICT技術の向上や利活用の支援をするとともに、就労を望む重度障がい者とクライアントの間に立ち、両者をつなぐ役割を担っている団体です。

※ICTとは、Information and Communication Technologyの略で「情報通信技術」を表します。

### 「働きたい！」希望を胸に、ICT講習会に参加

一言で「重度障がい者」といっても、目や耳が不自由な方もいれば、私のように車イスでの生活をしている人もいます。障がいの種類や程度、健康状態は、それぞれ個々に違います。けれど、多くの人が考えているのは、「少しでも働いて、社会の役に立ちたい」ということ。健常者とまったく同じというわけにはいかななくても、できることはいろいろとあるのですから、それを社会で活かしたいという思いは、誰もが少なからず持っているものです。ところが、そうした思いとは裏腹に、職場環境に対応できないなどの理由から就労の機会はなかなか得られず、自立も困難な状況が長い間続いていました。

そうした私たちにとって、IT機器やネットワーク環境の発達・発展により、住みなれた自宅のパソコンの前にいるだけで、遠く離れた場所にいる人とリアルタイムで顔を合わせながらのコミュニケーションまでとれるようになったことは、就労はもちろん、生き方そのものの可能性をも広げてくれる画期的な出来事です。そのICT技術や活用法を学び、身につけることが出来るということで、大きな希望を胸に、平成17年度から20年度にかけて国と山梨県が実施した「重度障がい者在宅就労促進事業」に参加しました。

### 雇ってくれる会社が無いなら、自分達で作れば良い

2年間の受講期間中、基本的には在宅のまま、パソコン操作の基礎から、文字の打ち込み、レイアウトソフトの活用、さらにはホームページに至るまで広く学ばせて頂き、技術を身につけることができました。また、スクリーングでは、同じ立場の受講者同士、横のつながりも出来、ネット

ワークを利用したコミュニケーションを日常的にとるようにもなりました。

実は、受講者は修了後には就労に関しても何らかの斡旋を受けられるだろうと期待を抱いていたのですが、実際には、修了生に対する就労支援はまったくなかったのです。

このままでは、せっかく学んで身につけた技術も宝の持ち腐れになると、失望感が広がる中で、誰からともなく上がったのが「この状況にただ甘んじているのではなく、自分たちでどうにかしよう」「就労につながる組織を立ち上げよう」といった声でした。そこで、改めて賛同者を募り、お世話になったインストラクターの先生方にもアドバイスやご協力を頂いて、平成21年5月に結成されたのが、「NPO法人 バーチャル工房やまなし」です。

### 私たちの成功は、重度障がい者の希望につながる

手探りで始まった、まったく新しい挑戦です。潤沢な開業資金があったわけでもありません。でも、この3年間、知人のつてを頼ったり、関係機関の協力を得たりしながら、実績を重ねてきました。当初は「障がい者に満足な仕事ができるのか」と、あからさまに不安を表に出す方も居ましたが、最近ではコンペなどにも参加させてもらえるようになり、少しずつ手ごたえも感じています。初期のメンバーのなかには、ここでの活動で自信を得、企業に就職した人もいます。その一方で、昨年は2名、今年は5名の新しい会員を迎えることもできました。まだまだ十分な収益を得られるような状況ではありませんが、私たちの成功は多くの重度障がい者の希望になると信じ、皆で力を合わせ、できることから一步一步、確実に歩んで行きたいと思っています。

# みんなの参加・協力が福祉では大切

## 届けるのは、食とところ。 孤立から救いだすために…

NPO法人 フードバンク山梨 理事長 米山 けい子さん

### フードバンクとは…

1967年にアメリカ アリゾナ州で始まった、賞味期限内でまだ充分食べられるにもかかわらず、印字ミスや外箱の破損などさまざまな理由で販売できない食品を企業や農家などから寄贈していただき、障がい者施設や児童養護施設、生活困窮者といった食料を必要としているところに無償で提供する活動です。



### 始まりは、TVのドキュメンタリー番組から

フードバンクは、アメリカでは45年もの歴史がある活動です。私がこの活動を知ったのは、テレビのドキュメンタリー番組で、「セカンドハーベストジャパン」の特集を見たのがきっかけでした。このセカンドハーベストジャパンは、アメリカ人のチャールズ・マクジルトンさんが10年ほど前に東京で始めた、日本のフードバンクの先駆けともいえる団体です。ちょうど前職を退き、これからは地域のために何かしたいと考えていた時期でしたから、進むべき道が見つかったように感じ、さっそくチャールズさんを訪ねて、お話をうかがったんです。そして、「これは素晴らしい活動だから、山梨でもぜひやりたい」と強く思い、2008年10月に任意団体「フードバンク山梨」を設立。家族の協力のもと、自宅の倉庫で、たった一人でフードバンクを始めました。

### 思いがつながり、希望が膨らむ。

当初は、セカンドハーベストジャパンから譲り受けた食品を、児童養護施設などへ届けていました。けれど、この活動は、まだ十分に食べられるにもかかわらずさまざまな理由から廃棄されている食品を有効に利用するとともに、困っている人を助けるというもの。山梨のもったいない食品も有効利用したいと、県内の企業や農家に協力を呼びかけを始めました。また、大都市で活動し、大企業や外資系企業からの支援も多く得られるセカンドハーベストジャパンと同じ方法で組織運営をするのは難しいと思われるし、活動の内容からいっても行政との協働ができるのではないかと考え、県や市町村へも働きかけました。

最初はどこへ行っても門前払い。今までなかった活動な

ので担当部署がわからず、行く先々で別の部署を紹介される事も珍しくありませんでした。悔しくて泣いたことも、一度や二度ではありません。それでも、諦めることなく働き続けた結果、ひとり、またひとりと、賛同して下さる方が現れ、希望が広がっていったのです。

### 見えない貧困にも手を差し伸べる、 食のセーフティネット構築へ

一方で、この活動を個人的なもので終わらせてはいけない、未来へとつなげていきたいとの思いから、2009年9月にはNPO法人格を取得。翌月には南アルプス市役所の近くに事務所を開設し、活動基盤を整えることが出来ました。

あれから3年半。フードバンクの認知は高まり、行政機関や各種団体など、協力の輪も広がって、平成24年には31社を超える企業にご協力頂き、87トンの食品を扱うことができましたが、反面、貧困の問題が急速に広がりつつあることも、肌で感じてきました。そこで、2010年11月に行政との協働で始めたのが、「食のセーフティネット事業」です。これは、地域の中で見えない貧困に苦しむ方へ直接食糧をお届けする活動で、貧困によって孤立していた方々の心の拠り所を創出し、社会の中で再びいきいきと活動できるような支援することを目的としています。

「地域に潜む見えない貧困者」にも手を差し伸べる事が出来る社会こそが、本当に成熟した社会。次の世代が安心して生きていける真に豊かな社会にするためにも、フードバンクの役割は大きいと思っています。

# 未来へつなげるために・・・

これからの活動と取り組み



## NPO法人 バーチャル工房やまなし

バーチャル工房やまなしでは、ひとつの仕事を複数の人間で担当するというワークシェアリングによって、通常の納期でクオリティの高い作品を仕上げています。また、障害者ならではの視点が活かされたレイアウトや色遣いなど、誰にも優しく使い

■ホームページ…<http://www.y-virtual.jp/>

やすいものがご提案できるのも、私たちの強みです。

仕事に関して、甘えや妥協は一切ありません。ぜひ、特別視するのではなく、同じ土俵で勝負させてください。

依頼・参加できる事

### 【受注業務】

バーチャル工房やまなしでは、会員のスキルを活かし、以下の業務を受注しています。

- ホームページ作成・保守更新
- ウェブアクセシビリティ検証
- 名刺、挨拶状、年賀状などの作成
- チラシ、ポスター、パンフレット作成
- 手書き原稿のデータ化
- テープ起こし

### 【パソコン講習】

障がい者の自立支援のための、無料でパソコン教室を開催しています。ぜひお気軽にご参加ください。

## NPO法人 フードバンク山梨

フードバンク山梨では、活動をより多くの人に知ってもらい、協力してもらうために、講演会やイベント開催するとともに、次世代につなげるため小学生を対象としたオリジナル絵本の上映会も行っています。また、失職し、社会から孤立してしまっている方を再び社会に戻すための活動にも着手し、第一歩として2012年7月、訓練的な就労の場である

■ホームページ…<http://www.fbyama.com/>

フードバンクファームをスタートしました。

一方、長引く不況の影響で、貧困の問題も急速に広がっています。現在、日本の貧困率は15.7%（7人に1人）と言われ、山梨の生活保護世帯は10年前の2倍に上りますが、今後はさらにこの数字が高まると予想されます。より多くの方に食品をお届けするために、ご協力をお願いします。



協力・参加できる事

### 【フードドライブの実施】

家庭や職場にある食品を寄贈してもらうイベントです。県内の社会福祉協議会など18カ所で受け付けています。寄附された食品は、食の支援を必要とする世帯にお届けします。平成24年12月3～17日には、年末緊急支援対策として第7回フードドライブを実施しました。次回は夏の予定ですが、フードバンク山梨小笠原事務所では常時食品を受け付けています。

### 【「きずなBOX」の取り組み】

スーパーの店頭に食品寄付箱を、期間限定で設置しています。平成25年2月28日まで行っておりますので、お買い物の際に見かけたら、ぜひご協力下さい。

### 【ボランティア】

食品の賞味期限チェックや仕分け、お米の袋詰め、フードバンクファームなど、一緒に活動してくれるボランティアスタッフを募集しています。

**Q** ボランティアに興味があるのですが、どんな活動があるの？ どうすれば参加できるの？

**A** ボランティア活動を始めるきっかけは人それぞれですが、誰かに強制されたり義務で行うものではなく、自分の考えや意志で参加する社会活動です。活動内容は、お年寄り・障がい者・子どもを対象としたものや、自然・環境保護、文化・芸術、国際協力、また災害支援など様々な分野にわたっています。自分が興味のある活動をインターネットで検索したり、お近くの「ボランティアセンター」を訪問し情報収集してみましょう。自分に合った活動が必ず見つかるはずです。

● 山梨県ボランティア・NPOセンター…<http://www.yva.jp> または、お近くの市町村社協にお問い合わせください。

みんなの  
地域  
福祉

お届けする食品



つないで広げる支援の輪

地域福祉の担い手である社会福祉協議会。近年は、地域のニーズや援助が必要な方の情報を行政に伝えたり、支援環境の整備を提案したり、地域住民や福祉団体と協働してさまざまな福祉活動の実施などを行う、“つなぎ役”としての活躍にも期待が高まっています。

こうしたなか、市川三郷町社会福祉協議会では、「つながることで支援の輪を広げたい」と、NPO法人フードバンク山梨の「食のセーフティネット事業」に協力しています。これは、生活保護のボーダーにある生活困窮者に企業や住民から寄贈された食品を月2回届けるという活動で、通常は宅配便を利用するところ、市川三郷町では、うち1回を社協が預かって、民生委員の協力のもと対象者の自宅へ届けています。

このように、社会福祉協議会がつなぎ役となることで、支援団体の活動が民生委員の地域福祉活動へと広がり、制度の狭間で苦しむ人や地域から見落とされがちな人にも、地域住民の温かい支援が届いています。

さらに、子育て支援の観点から、町の子育て・子育て支援ネットワーク連絡会と協働で未使用粉ミルク回収の普及と啓発にも取り組みはじめ、新たな支援の輪が広がりつつあります。



フードバンク山梨から食品を預かり



社協職員から民生委員へ

コミュニティソーシャルワークフォーラム

地域を支える

住民主役の  
地域福祉活動を推進



地域へ出向いて住民の生活環境を把握



地域の生活課題を参加者と共有



グループに分かれて課題の解決策を検討



検討した内容の発表

地域に潜む生活課題

今、地域では、高齢者や幼児の虐待、いじめ、自殺、孤独死など、深刻な課題が顕在化しています。その背景には、地域社会（コミュニティ）の崩壊があると考えられ、家族や地域住民の“つながり”の再構築が求められています。

解決に向けて…

県社協では、平成23年度より、市町村社協と協働による「コミュニティソーシャルワークフォーラム」を開催しています。これは、小学校区、町内会、組など、いわゆる小地域ごとに、住民と市町村社協、行政、ボランティア団体といった関係者が一堂に集まり、地域課題の解決策を探っていくものです。昨年度、身体の不自由な方やひとり暮らし高齢者の支援をテーマに取り組んだ南アルプス市の山寺区では、そこでの意見やアイデアをもとに、新聞配達員の協力を得て障がい者やひとり暮らし高齢者宅に異変を感じたら区長へ連絡するしくみを構築するなど、地域住民の“つながり”による福祉活動へと発展しています。

主役は地域住民

地域住民による福祉活動の推進には、「出会い」「協議」「協働」の3つの場が重要とされます。県社協と市町村社協は、「コミュニティソーシャルワークフォーラム」によってこの3つの場を提供し、住民が主役となった地域福祉活動を推進していきます。

交流と熱戦が  
繰り広げられました。

ねんりんピック宮城・仙台2012

10月13日から16日までの爽やかな秋晴れのもと、高齢者がスポーツや文化を通じて交流を図る「第25回全国健康福祉祭宮城・仙台大会(ねんりんピック宮城・仙台2012)」が宮城県内の7市6町で開かれました。



①



②



③

山梨県からは芦澤敏久団長(県社会福祉協議会会長)ら123人が参加し、各競技で交流と熱戦を繰り広げました。開会式では旗手の古屋里義選手(ペタンク)を先頭に、風林火山の手旗を高々と掲げ元気に入場行進しました。



⑥



⑤



④

県勢は16種目に参加し、水泳50m男子バタフライ、ソフトバレーボール順位別戦で優勝、水泳25mバタフライ、サッカー、将棋で3位、その他優秀賞などを受賞。また、文化部門の「美術展」では、写真の部で天野七六さん(忍野村・73歳)が銅賞を受賞しました。



⑦

- ①狙いを定め、勝負の一打(ゲートボール)
- ②風林火山の手旗をなびかせて堂々の入場行進(開会式)
- ③一投入魂(ペタンク)
- ④長刀を握りしめて、いざ勝負!!(なぎなた)
- ⑤息の合った優雅な舞を披露(太極拳)
- ⑥盤上の静かな熱戦(囲碁)
- ⑦ゴールを目指して走れ!(サッカー)

第25回 全国健康福祉祭 宮城・仙台大会  
山梨県勢の主な成績

|             |                         |                   |
|-------------|-------------------------|-------------------|
| 優 勝         | 水 泳 (男子50mバタフライ)        | 小石 孝夫 (甲府市 77歳)   |
| 優 勝         | ソフトバレーボール (順位別戦 3位グループ) | 笛 吹 A             |
| 第 3 位       | 水 泳 (男子25mバタフライ)        | 小石 孝夫 (甲府市 77歳)   |
| 第 3 位       | サ ッ カ ー (Bブロック)         | 山梨シニア60           |
| 第 3 位       | 将 棋 (陸奥総社宮ブロック)         | 赤尾 孝 (笛吹市 64歳)    |
| 第 3 位 (優秀賞) | 卓 球 (第2位グループ)           | 風 林 火 山           |
| 高齢者賞        | 囲 碁                     | 古 屋 京 子 (甲府市 82歳) |
| 高齢者賞        | ソフトテニス                  | 繪 上 久 子 (甲府市 73歳) |

芦澤団長と各種目の代表者、入賞者は11月12日、山梨県庁を訪れ、横内正明知事に今大会の成果を報告しました。



# 腹話術で、 みんなを笑顔に、 地域を元気に

県内で活躍する腹話術師の佐藤公演さん。膝に乗せた相棒“ハルクン”との軽妙なやりとりで、敬老会の会場が笑いの渦に巻き込まれていきます。

佐藤さんと腹話術の出会いは、小学1年の頃。「小学校に劇団が来て、見せてくれたんです。どうやって声を出しているんだろうと、すごく不思議でしたね。それが小学6年になって、ふとしたきっかけで裏声が出た。ああ、あの時のお兄さんはこうやって話していたんだと」。以来、気が向くと腹話術の練習をするようになったという佐藤さん。「中学校までは片道5キロの道のりでしたから、歩きながら口を開けずにしゃべってはひとりで楽しんでいました。練習というより、趣味、いや、遊びですね」と笑います。

初舞台は、高校卒業時の送別会。「山梨マジッククラブの高橋会長(当時)が腹話術の人形を持っておられると新聞で知り、訪ねて行ったんです。そこで腹話術を間近で見せてもらい、人形を貸してもらった。家に帰って自作のネタを練習して送別会で披露すると、これが意外にも評判が良くてね。それで、もっとやりたいと思うようになったんですよ」。卒業後、地元の郵便局に就職すると、初任給のほとんどをつぎ込んで購入したのが、初代相棒の“秋ちゃん”。「その頃は、秋ちゃんを連れて老人クラブや養護施設を訪ね、『腹話術を見せてください!』とお願いしてやらせてもらったものです。拙い芸でしたが、皆さん温かい目で見て笑ってくださった。腹話術師としての私の原点になりました」。

3年前の退職を機に、二代目相棒“ハルクン”を購入。ネタ作りや公演活動にも、以前にも増して精力的に取り組んできました。「誰かが喜んでくれると、嬉しくて元気が出るでしょ。と同時に、喜んでくれた人も元気になって、そこからエネルギーが生まれる。そのエネルギーが広がって、地域全体が元気になったら、すごく嬉しいよね」。観客を人形に見立てる人間腹話術や、握りこぶしに顔を描いてのハンド腹話術など、豊富な芸とその場に合わせたウイットに富んだネタで、今日も人々を喜ばせています。



## 腹話術師

さとう こうえん  
佐藤 公演さん (63歳)

10代

小学1年:腹話術を始めて見る。  
中学生:学校の行き帰りに、独学で腹話術を練習。  
高校生:卒業時の送別会で腹話術を初披露。

19歳

初任給19,800円で10,000円の“秋ちゃん”と、3,500円の秋ちゃんの洋服を購入。

20代  
30代

老人クラブや養護施設に「腹話術を見て下さい!」と飛び込み訪問し、芸を磨く。

30代

友人・知人の結婚式などで腹話術を披露。評判になり、本職の傍らボランティアで公演をするようになる。

60代

長年務めた秋山郵便局を退職  
現在…腹話術師として精力的に活動。ことぶきマスターとして、県内各地でボランティア公演を行っている。



甲斐市竜王中部公民館で行われた敬老会で腹話術を披露する佐藤さん



観客のみなさまが、腹話術に真剣なまなざし



園と家庭が手を携えて、  
ダイナミックな保育を展開。  
生きる自信を育みます。

平成23年4月、無認可保育所として16年間歩んできた「たんぽぽ子どもの家」が、認可保育園として新たな歩みを始めました。

「乳幼児期は一生の土台となる大切な時期、親兄弟のような温かな関わりの中で安心して楽しく過ごし、豊かに伸び伸びと成長して欲しい」と主任保育士の海野美智子さん。皮膚感覚を養うための布おむつ使用をはじめ、五感に多様な刺激のある体験を大切にする保育を展開しています。丁寧なことばがけでコミュニケーション力を育てるなど細やかな反面、毎日の散歩では富士川町の恵まれた自然を活かして全身で自然と関わるダイナミックな遊びぶり。「キイチゴのためなら斜面登りにもチャレンジしちゃう。園の前の田んぼでは親子での田植えや稲刈り、カエルを追いかけたり、ツボを見つけて味噌汁に、イナゴを捕って佃煮も。子どもたちの目が輝くこんな活動が、生きる自信につながっていくのかなと考えています」。春の田植え前には田んぼで「泥んこ運動会」を開催、「汚れるのに慣れると、綱引きやかけっこに夢中になります。夢中になってあそぶこと、チャレンジして楽しむことは子ども時代の特権ですよ」

また、日頃忙しい保護者との関わりも大切にしたいと、「川遊び」や「登山」「みそ作り」など親子で参加する行事も豊富に開催。保護者間のつながりもできました。子どもを中心に園と家庭が手を携えて共に育てるといふ、理想的な環境が整っています。

私立保育園  
たんぽぽ子どもの家



施設概要

|      |                                                                         |
|------|-------------------------------------------------------------------------|
| 施設名  | 私立保育園 たんぽぽ子どもの家                                                         |
| 住所   | 〒400-0511<br>南巨摩郡富士川町大久保 241-1                                          |
| 電話   | 0556-22-4150                                                            |
| FAX  | 0556-42-8188                                                            |
| URL  | <a href="http://tanpopo-kodomo.ed.jp/">http://tanpopo-kodomo.ed.jp/</a> |
| 設立   | 平成23年4月1日                                                               |
| 敷地面積 | 376.87㎡                                                                 |
| 延床面積 | 252.67㎡                                                                 |
| 建物構造 | 鉄骨系パネル構造及び木造                                                            |
| 定員   | 60名                                                                     |
| 開園時間 | 月～金 AM7:30～PM6:30<br>延長保育 30分 PM7:00まで<br>土 AM7:30～PM1:00               |
| 休園日  | 日曜、祝祭日、年末年始休暇                                                           |

～ちょっと寄り道～



山梨県森林総合研究所・森の教室

山梨県森林総合研究所では、森林・林業に対する理解を深めるため、自然のしくみや森林・林業について解説した展示室、糸のこを使い、切り抜き工作などができる工作室などがあり、楽しく学びながら勉強ができます。

また、野外の広々とした芝生広場には、いろいろな木製の遊具があり、体験学習や遊びの場としても大いに活用できます。「たんぽぽ子どもの家」の子ども達も「森のようちえん・きらきら星」の子ども達との遊びの交流拠点となっています。

小さな  
芸術家たち

「第32回児童文化奨励絵画展」から  
(全国児童養護施設協議会主催)

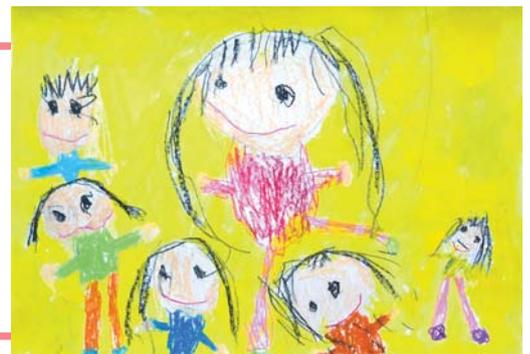
入選作品<県代表作品>

◇題名:「ぼくのだいすきななぞく」

◇施設名: 山梨立正光生園

◇学年: 年長児

◇審査員のコメント: それぞれの家族の表情がよく出ている。  
線の表現がうまい。



## 乾燥対策をしましょう

冬になると、静電気が起きたり、お肌が荒れたり、不快な状態が続きますね。実はこれ、空気の乾燥が原因。身体内の水分量が減る高齢者にとっては、空気の乾燥はさまざまなトラブルの誘因になるため、特に注意が必要です。

### ☑ 空気の乾燥が引き起こす不快な症状

#### ☑ 鼻や口腔の粘膜が乾燥

- ・傷つきやすく、出血しやすくなる。
- ・抵抗力が低下し、風邪やインフルエンザなどのウイルスに感染しやすくなる。



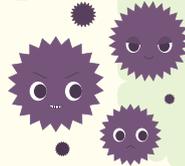
#### ☑ 目の乾燥

- ・涙目になる
- ・視力が低下する



#### ☑ 皮膚の乾燥

- ・表皮がはがれやすくなり、肌が荒れた状態になる。
- ・荒れた表皮の間から菌やダニが入り込み、かゆみが強くなる。
- ・場合によっては白い粉がふき、着替えの際に粉が舞うこともある。



### ☑ 乾燥を防ぐには？

### ◎ 乾燥予防 4 力条

1 部屋に加湿器を置いたり、濡れたタオルを干したりして、室内の湿度を上げる。

加湿器の中で菌が繁殖することもあるので、週に一度は点検しましょう。



3 入浴の際は、固形石鹸で優しく洗う。

液体タイプよりも、固形石鹸の方が、肌への刺激が少なくて済みます。



2 観葉植物を置く。

加湿効果が高いと言われます。好みの物を身近に置くと、インテリアにもなります。



4 風呂上がりに、全身にローションをたっぷり塗り込む。

しっとりとした肌は、かゆみ予防や静電気予防にもつながります。



CHECK



### お肌がしっとりする “かりんのローション”を 自分で作ってみませんか？



#### ◆ 用意するもの ◆

- ・グリセリン 500cc
- ・かりんの種 2~3個分
- ・密閉できるガラスの容器



たっぷり

種だけ  
2~3個分

冷蔵庫で  
保存

▶▶ 2~3週間後 ▶▶



完成

グリセリンとかりんの種をガラス容器に入れ、2~3週間おきます。かりんのエキスがしみ出して、とろ〜としてきたら出来上がり。冷蔵庫で、1年くらいは保存できます。

POINT



市販の保湿剤には、抗菌効果のあるアルコールが含まれている物が多いのですが、アルコールには皮膚の水分を蒸発させる働きもあるため、肌の弱い方には逆効果になることも。購入する際に成分を確認し、アルコールが含まれていない物を選ぶようにすると、トラブル防止につながります。(情報提供：介護講座の講師の方からお聞きしました)

## ● 福祉・介護のしごととシンポジウム

# ～知ってほしい大切なしごと



浅川初美アナウンサー

毎年11月11日は、厚生労働省が制定した「介護の日」。この日に、山梨大学甲府キャンパスを会場に、『福祉・介護のしごととシンポジウム』を開催し、高校・大学・専門学校生など200人を超える参加者が集まりました。

開催内容は、義母を20年間介護した経験を持つ女優の荒木由美子さんによる、ご自身の体験談『私の介護』と題した講演や『あなたにとっての介護のしごと』をテーマにしたパネルディスカッション。最後に『福祉・介護のおしごと応援!!』として、トランプを口から出すなど多彩なマジックで有名な「ふじいあきら」さんのショーもお楽しみいただきました。

主催した山梨県社会福祉協議会 廣瀬集一 副会長の

あいさつでは、介護・福祉職の現状や安定した成長が期待されている分野でありながら、人材の確保が充分になされていない現状に触れ、参加者に向け「これからの福祉・介護の仕事を担う人材として、進路選択いただくことを希望するとともに、福祉・介護分野の現場でのご活躍を期待いたします。」とメッセージを伝えました。

パネルディスカッションでは、山梨放送 浅川初美アナウンサーを進行役に、山梨市立牧丘病院 医師 小澤幸子さん、特別養護老人ホーム尚古園 介護福祉士 花田美香さん、山梨県立北杜高等学校 教諭 丸茂宣子さん、身延山大学 福祉学科2年生 植田貴大さんにより、それぞれの立場から「介護のしごと」についての話が展開されました。

小澤さんからは医療との連携にも触れながら、「それぞれ立場は違うがプロとして必要であり、その存在が他

## ● パネラーインタビュー

帝京医療福祉専門学校（現：帝京福祉専門学校）介護福祉科を卒業し、社会福祉法人善隣会 特別養護老人ホーム尚古園で介護福祉士として2年目。現在、介護を必要としている方々への生活を助けるため奮闘中。

はなだ みか  
花田 美香さん



### ● 花田さんにとっての介護のしごととは・・・

私は、祖母が介護が必要となった事がきっかけとなり、介護という仕事に興味や関心をもち、「私も介護を必要としている人たちの手助けができるのでは・・・」と思い、介護のしごとに就くため、専門的な知識や技術を身につけ、介護福祉士の資格を取得しようと帝京医療福祉専門学校に入学しました。現在は、まだまだ新人ですが介護福祉士として「尚古園」で働いて2年目になります。

私の仕事は「その方が望む生活、生活していく中で困難なことの助けを行うこと」です。仕事をしていく中では、改めて利用者の方々一人ひとりの性格や思いを知っていくことの大切さ、難しさを実感することがありますが、やりがいや魅力がたくさんあります。それは、「人の役に立たせていただいている実感」「“ありがとう”の言葉や“笑顔”の大切さ、すばらしさを身近で感じられる」などたくさんあります。なかでも「笑顔や発語もなく全介助だった方が生活していく中で、笑顔や発語も増え、自ら食事を召し上がって頂けたこと」はやりがいを改めて感じさせてくれました。

今回のパネルディスカッションでは、このやりがいや魅力について知っていただきたい、そのためにまずは「介護」というものに関心を持ってほしいということが伝えられたこと。 「介護のしごと」はとてもやりがいがあるので、挑戦して頂きたい、そのなかで自分なりの魅力や、やりがいを見つけてほしいです。

## 「福祉・介護の魅力」～



廣瀬集一県社協副会長



小澤幸子医師



丸茂宣子教諭



植田貴大さん



ふじいあきらさん



荒木由美子さん

の誰かの支えになっているかと思える瞬間があることが魅力である」と話されたほか、福祉・介護職の社会的地位と報酬はもっとと高くないと担い手不足が深刻になるとするなどの意見が出されました。花田さんからは「利用者の立場に立って仕事をすることの重要性は、卒業した帝京福祉専門学校の実習・経験で学んだことが現在の仕事に生きている」、また「『ありがとう』の言葉や『笑顔』の大切さ、すばらしさを身近で感じることができる、とてもやりがいがある仕事なので挑戦してみたい」。丸茂さんからは「直接『この人の役に立っている』と感じられるところがこの仕事の魅力であり、それぞれの適正をみる中で、多くの人材を送れるよう進路指導していきたい」と話されました。植田さんからは、山梨県立ろう学校を卒業し介護福祉士を目指した自身の志望動機や想いについての話がありました。その後、実際の現場での内容について質問が行われ、参加した高校生をはじめ、それぞれの立場から「福祉・介護のしご

と」について考える有意義な時間となりました。

また、シンポジウム開演前には、11月4日（日）に山梨放送で特別番組として放映した「ステキに輝く！ スマイルゲット～知ってほしい福祉・介護の魅力～」を上映。優和福祉専門学校を卒業し、介護福祉士として働く2名を中心に、仕事、ライフスタイルなどを紹介しており、これから福祉・介護の仕事を進路として考える際の参考となるようDVDに収録して県内の中学校、高校などに配布しました。

福祉人材センターでは、これからも「福祉・介護のしごと」が、多くの方々の職業選択につながるよう、情報発信に努めて参ります。



## 「福祉の就職総合フェア in やまなし冬」

福祉人材センターは2月8日、アピオ甲府で「福祉の就職総合フェア」を開催します。福祉・介護関係の関心や仕事に就きたい人、今後の進路についてお考えの学生、転職や再就職をご検討されている方など、どなたでも参加できます。具体的な仕事の内容や雇用条件、職場環境など、さまざまな疑問に答えてもらうチャンスですので、是非ご参加ください。

また、資格取得方法など各分野の専門相談に応じるコーナーや求職登録の申し込みも受け付けています。

- 日時: 2月8日(金) 13:00～16:00(受付12:00～15:30)
- 会場: アピオ甲府(中巨摩郡昭和町西条3600)
- 参加費: 無料 ●参加事業所: 約50事業所が参加予定

無料の専用シャトルバス  
があります。

JR甲府駅発 (南口①②番バス乗場) 12:00発と12:30発の2本  
アピオ甲府発 15:00発と16:10発の2本

お問い合わせ先…山梨県福祉人材センター ☎055-254-8654

参加事業所については、本会ホームページに1月中旬頃から随時掲載していく予定です。  
山梨県社会福祉協議会ホームページ…<http://www.y-fukushi.or.jp>



# 体力作りに役立つ運動器具

年をとると、身体機能が低下するのは仕方がないと諦めてはいませんか？

実は、日常生活の中に意識して運動を取り入れることで、体力や身体機能は維持され、年齢を経ても健康に過ごすことが可能になりますし、一旦低下した体力や身体機能を、ある程度まで回復することもできます。平均寿命が80歳を超えた今、長い人生を自分らしく謳歌するためにも、適度な運動は欠かせません。あなたも始めてみませんか？

あると便利なグッズたち

## oods 福祉用具 紹介 5

室内で快適にトレーニング♪

ワンツーツー

手首・肘・肩のトレーニング器具

自分の力でマイペースに無理なく運動

エクササイズ用ステップ台

### 1. ステップウェル 2



高さ調節5段階  
10~20cm

専用音楽CD  
取扱小冊子  
付き

ゆっくりとしたテンポで、ステップ台上り下りするだけの「スローステップ運動」。楽だから長く続けることができ、身体能力の向上に容易につながることから、新しい生涯スポーツとして注目されています。

このスローステップ運動を、いつでもどこでも誰でも手軽にできるようにと開発されたのが、「ステップウェル2」。付属のCDには、テンポ調節ができる音楽に加え、簡易体力テスト機能も付いていて、体力レベルに合わせたトレーニングが可能です。高齢者の健康増進はもちろん、生活習慣病予防やメタボ対策、シェイプアップにもお勧め。家族みんなで使用できます。



サイズ：幅80cm×奥行30cm×高さ10cm  
(※高さ調節機能付)

重さ：約3.6kg

価格：8,190円(税込)

どちらも電気を使わないから手軽でエコだね！

メロディーも流れる♪



グリップの種類は3タイプ



取っ手付きで楽に持ち運びできます



握りをサポートするオプションもあります



回転と負荷の切り替えもできます

座ったままで、手首、肘、肩のトレーニングができる「ターンバックトレーナー」。電気を必要としないため、場所を選ばず設置できますし、グリップを両手または片手で握り、赤と青の円盤を回転させるだけなので、テレビを見ながらでも気軽に運動が続けられます。2つの円盤の回転方向や負荷を調節する機能や、運動回数を表示するカウンターも付いていて、主にお年寄りや障がいのある方の体操や運動不足の解消、遊び道具としてお勧めです。

サイズ：幅60cm×奥行29cm

重さ：約6.5kg

価格：35,000円(非課税)

### 体験コーナー 開設中

今回ご紹介した福祉用具は山梨県立介護実習普及センター(山梨県福祉プラザ1階)展示室で実際に体験していただけます。

お気軽にお問い合わせください。

問い合わせは、

山梨県立介護実習普及センター

TEL 055-254-8680

FAX 055-254-8690

まで。

# 展示室で

アドバイス

触れて

見て



お気軽にお立ち寄りください

新規に  
展示されている  
用具のご紹介

# NEW Goods

県立介護実習普及センター展示室では、740点を超える福祉用具を常設しております。介護ベッドや車椅子などの福祉用具を必要としている方やご家族に来て頂き、福祉用具を見て・触れて・試して頂くことができ、その人にあった用具選定のアドバイスをさせていただきます。

展示している福祉用具は、県内で販売・レンタル取扱店となっている業者や県内で購入できる製造業者からの無償展示となっており、販売店などから申請を出して頂き、理学療法士・作業療法士・介護福祉士等からなる協議会を設け、専門的な視点で選考を行っております。

## リハビリ編み機

申請順に紹介▶▶

### 1. スプールウィービング



片麻痺など手の不自由な方が帽子やマフラーなどを片手でも編める編み機。回復期のリハビリ訓練や、レクリエーション、趣味などに幅広く使用できます。



**対象者** 片麻痺・リウマチ・パーキンソン・手の不自由な方・高齢者

## 補助手すり

### 2. あがりかまちたちあっぷ



あがりかまち（上がり框とは、玄関の土間から上がった所の床）の昇降をサポートしてくれる補助手すり。置くだけで固定の必要がなく、マグネット式マットにより土足で乗っても滑りづらくなっています。※両手すり、かまち対応高さ18~36cmのものを展示しています

**対象者** 自力歩行が可能だが段差の昇降が手すりなしでは困難な方

## 介護用シューズ

### 3. すたこらさんソフト



お年寄りにやさしい設計の新世代ケアシューズです。デザインやカラーも豊富で伸縮素材による柔らかさによる着脱しやすさ、歩きやすさ、軽量、防水などの工夫がされています。※展示品は全てサイズ23.0cmです

**対象者** 高齢者・要介護者など

## 床置き型手すり

### 4. ルーツサイドタイプ



安定感に優れた床置き手すり。手すりをベッドに固定するための別部品は必要なく、幅広いベッドに対応。手すりの内側の空間は、頭が入らない安全寸法（JIS規格）です。

**対象者** 立ち座りの際手すりが必要な方・介護保険要支援や要介護の方など

## ポータブルトイレ

### 5. 《座楽》アウーネ 標準タイプ



樹脂製ポータブルトイレのコンパクト版。コンパクトですが座面はゆったり座れ、立ち上がりやすい姿勢をとるために座面が5度前傾させています。座面高さは、膝下の長さに合わせてスムーズに13段階調整ができます。

**対象者** 要支援・要介護者（最大使用者体重100kg）

## ▶▶ CHECK

※福祉用具は、介護実習普及センターがある県立福祉プラザ内での試用は可能ですが、プラザから持ち出での貸出はしていません。

※展示室は祝祭日と年末年始以外の9時~17時まで開館しています。

# 皆様からの

# 「心」

## 【赤い羽根共同募金運動】

### 街頭募金のご協力ありがとうございました

# ありがとうございました

10月1日～3日の3日間、本会におきまして「赤い羽根共同募金運動 街頭募金」の協力を県内の施設・団体に依頼しましたところ、延べ34施設・団体、133名の方々にご協力をいただき、239,834円もの募金が集まりました。なお、ご協力いただきました募金は、山梨県共同募金会へお渡しいたしました。皆様の温かいお気持ちをありがとうございました。



### 協力施設・団体

(敬称略・順不同)

山梨県母子寡婦福祉連合会、くにみ園、梨の実寮、光珠荘、山梨県きずな会、清山寮、くずはの森、石和授産園、忠恕会、緑樹会、みだい寮、和告寮、ケアハウス グレープハウス、深敬園、富士山荘、尚古園、ゆあーず あんど ゆうず、ファミリー・ドゥ・フルール保育所、千代田荘、友和会、しもべ荘、山梨県手をつなぐ育成会、春風寮、つづじが崎学園 保護者会、ひかりの家学園 保護者会、壽の家、愛寿会、富士川荘、山梨立正光生園、しゃくなげ会

※お申込みをしていただきましたが、台風17号の接近により、やむなく参加を辞退された団体様もいらっしゃいました。

○お問い合わせ…福祉振興課 活動支援担当 ☎ 055-254-8610

## 【平成25年度】

### 山梨ともしび基金 助成事業の募集を 開始しました。

山梨ともしび基金とは、県民の皆様からの善意の寄付金によって設立され、運営されています。山梨県内において社会福祉にかかる事業を行うボランティア団体等、民間福祉団体の事業経費の一部を支援することにより、民間の社会福祉活動の促進・充実を図り、県民福祉の増進を行っております。



## ■ 応募について ■

### 募集期間：平成25年 1月7日(月)～2月22日(金) 当日消印有効

助成を希望する場合は、本基金「助成事業の手引き」を必ず読み、所定の申込書を期日までに本会会長あてに提出してください。「助成の手引き」は本会、市町村社会福祉協議会、山梨県ボランティア協会にあります。

また、本会ホームページ (<http://www.y-fukushi.or.jp/index.html>)

「お知らせボード→山梨ともしび基金助成事業について」からもダウンロードできます。

○お問い合わせ…福祉振興課 活動支援担当 ☎ 055-254-8610

全国200万人加入!!

# ボランティア活動保険

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償

Aプランで  
死亡1,400万円  
入院7,000円、通院4,100円  
賠償責任5億円(限度額)  
を補償

活動場所と自宅  
との往復途上の  
事故も補償

ボランティア活動  
のための  
学習会・会議など  
での事故も補償

ボランティア自身の  
食中毒・熱中症・  
特定感染症もOK



年間  
保険料

基本タイプ 天災タイプ

Aプラン 280円 490円

Bプラン 420円 720円

◇天災タイプは基本タイプ+地震・噴火・津波を補償

\*各プランの補償金額、補償内容などの詳細は、専用のパンフレットをご用意しておりますので、最寄りの社協にお問い合わせください。

## ボランティア行事用保険

地域福祉活動やボランティア活動の一環として行われる各種行事におけるケガや賠償責任を補償!

- 行事参加者(主催者(個人)を含みます。)全員のケガを補償(往復途上も含みます。)
- 行事主催者の損害賠償責任も補償

## 福祉サービス総合補償

ヘルパー・ケアマネジャーなどの活動中のケガや賠償責任を補償!

- 在宅福祉サービス (公的介護保険対象外サービスを含みます。)
- 障害福祉サービス
- 地域福祉サービス
- 児童福祉サービス
- 障害者地域生活支援事業 など



## 送迎サービス補償

送迎・移送サービス中の自動車事故などによるケガを補償!

- 送迎・移送サービス利用者を特定したプラン
- 送迎・移送サービスのための自動車を特定したプラン

お申込み、お問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ

団体契約者

社会福祉法人  
**全国社会福祉協議会**

この保険は、全国社会福祉協議会が保険会社と一括して契約を行う団体契約です。

取扱代理店

株式会社 **福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763

(引受幹事保険会社) 日本興亜損害保険株式会社

TEL:03(3231)7545



報告・ご寄附

善意をありがとう  
車いす、福祉巡回車の贈呈

このたび山梨県生命保険協会(勝田靖隆会長)から、障がい者施設に車いす4台、また市町村社協(丹波山村、鳴沢村)には福祉巡回車各1台が寄贈され、去る11月22日、山梨県福祉プラザにおいて贈呈式を行いました。

同協会は県内の16社で構成され、職員から寄せられた浄財をもとに社会貢献活動の推進を図っています。その一環として、本県ではこれまでに車いす28台、福祉巡回車39台が贈られました。車いすは障がい者の生活に、福祉巡回車は一人暮らし高齢者の訪問活動などに活用させていただきます。

ありがとうございました。



山梨善意銀行

木造住宅販売を行っている株式会社トップホームズ様より、鉛筆1,000ダース・画用紙(らくがき帳)1,000冊の寄贈をいただきました。住宅を引き渡すたびに1棟につき5,000円を社会貢献に役立てるため、これまで積み立てられており、子育て世代向けの新築木造住宅を数多く手掛けていることから、子ども向けに木にちなんだ物品として寄贈していただきました。

寄贈物品は、県内の特別支援学校、児童養護施設へ配付させていただきました。

ありがとうございました。

■お問い合わせ先…  
福祉振興課 活動支援担当  
☎055-254-8610



理事・監事・評議員 合同会議を開催

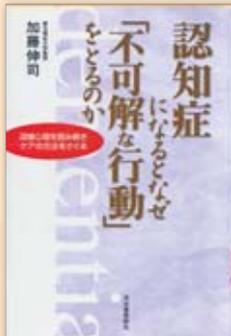
平成24年10月22日、山梨県社会福祉協議会は「理事・監事・評議員 合同会議」を開催し、人事異動などに伴う3人の評議員の補充選任と本年度補正予算案の承認を得ました。

また、理事・監事・評議員に対し事業の実施業況と今後の予定を報告しました。これは事務局と理事等との意見交換により、組織の一体感が生まれ、質の高い事業展開ができることを目的とした初の試みです。

当日は本会強化発展計画に基づく本年度重点目標である「市町村社会福祉協議会への支援」と「研修体系の確立」を中心に意見交換を行いました。こうした取り組みは、継続して行っていく予定です。



『認知症になるとなぜ「不可解な行動」をとるのか(深層心理を読み解きケアの方法をさぐる)』



- 著者: 加藤伸司(東北福祉大学 総合福祉学部 福祉心理学科)
- 発行者: 岩森繁男
- 発行所: 株式会社 河出書房新社 東京都渋谷区千駄ヶ谷2-32-2 ☎03-3404-1201
- 企画・編集: 株式会社 ぶれす 東京都文京区関口1-24-4 タキザワビル3階 ☎03-3260-0841
- 価格: 1,500円(税別)

この本は、認知症とはどういう病気なのか、どういう種類があるのか、また不可解な行動や言動をとるのはなぜなのか、その行動や言動は何を意味しているのか、認知症の方とどのように接し共感をして行けば良いのかなどを、認知症の方々の心理に焦点を当てケース(事例)に基づいて解説されています。

この他、介護・看護・福祉についての本268冊、ビデオ・DVD188本の貸し出しをしています。詳しくは県立介護実習普及センターにお問い合わせください。 ☎055-254-8680



2012年10月から新しいサービス ソウェルクラブ

“クラブオフ”が始まりました。

新規会員  
募集中!  
会員数  
224,000人

ソウェルクラブの  
サービスがさらに充実!!

これまでのサービスに加え、全国宿泊・レジャー・スポーツ・映画・グルメなど約75,000施設が優待料金で利用できるようになりました。

ゆっくり過ごし、くつろぐ  
“リゾート・宿泊”

国内外の宿泊施設約20,000軒が最大80%オフ!!(1泊2,500円~)

休日を豊かに楽しむ  
“レジャー・日帰り湯”

映画割引チケットや全国約700か所の遊園地、水族館などが最大75%オフ!!

暮らしを彩る  
“グルメ・ライフサポート”

グルメ、ショッピング、レンタカーなど生活に役立つメニューが最大50%オフ!!

心も体もリフレッシュ  
“ビューティー & スポーツ”

スポーツクラブ、マッサージ、エステなどが会員優待価格!!

サービスのご利用には会員登録が必要です。詳しくはホームページから会員専用ページ「ソウェルクラブ・クラブオフ」をご覧ください。(http://www.sowel.or.jp)

会員本人と同行者全てがサービスを利用できます。会員本人が同行できない場合は会員と同居している方(配偶者、2親等)までを代表者として同行者全てがサービスを利用できます。

お問い合わせは … 福祉振興課 経営支援担当 ☎055-254-8610